

令和7年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」  
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	高温水および低温水回収タンクによる食材の熱回収を行うレトルト殺菌機
製品種別	エネルギー負荷設備(本体設備)
型番	JQ-■■■M 【■■■】部は容量を示す数字または仕様を示すアルファベットが入ります。
会社名	三浦工業株式会社
本社所在地	愛媛県松山市堀江町7番地
会社WEBページURL	<a href="https://www.miuraz.co.jp/">https://www.miuraz.co.jp/</a>
製品紹介ページURL	<a href="https://www.miuraz.co.jp/product/food/retort/jq.html">https://www.miuraz.co.jp/product/food/retort/jq.html</a>

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	お電話でのお問い合わせ（平日 9:00～12:00、13:30～17:00） 支店・営業所一覧( <a href="https://www.miuraz.co.jp/corporate/offices/">https://www.miuraz.co.jp/corporate/offices/</a> ) メールフォームからのお問い合わせ( <a href="https://www.miuraz.co.jp/contact/product/">https://www.miuraz.co.jp/contact/product/</a> )
-----	--

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	E. 製造業		
導入対象となる分野・プロセス	食品加工業の加熱殺菌プロセス		
導入事例の省エネ量（原油換算：k1）	13.9	k1/年	
工場・事業場当たりの想定省エネ率	—	%	
設備・システム当たりの想定省エネ率	50.0	%	
導入事例における費用対効果（年間）	3.1	k1/千万円	
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	45,000,000	円	
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	2,000,000	円/年	

製品・システムの概要

<p>本設備はレトルト食品製造における加熱殺菌を行う装置で、最大の特長は“食材が持つ熱エネルギーを回収し再利用できる”点です。 また、加熱に使う循環水からも熱回収が可能で、予熱だけでなく加熱殺菌工程でも再利用できます。さらに、温度帯ごとに回収タンクを分けることで、タンクに保有している水と返水される水の混合による温度ロスが少なく、より省エネ効果の高い設備となります。 この仕組みにより従来設備より高い省エネ性を実現し、さらには複数台の装置にも展開できるため、工場全体のエネルギー効率向上に貢献します。 なお、型番JQ-■■■Mの【■■■】部は容量を示す数字または仕様を示すアルファベットが入ります。</p>
---

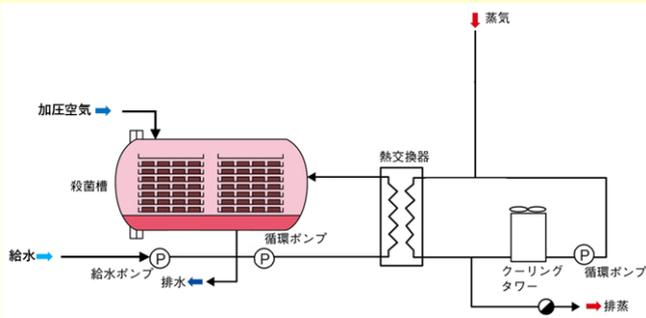
先進性についての説明

<p>これまでのレトルト殺菌設備では、食材そのものが持っている熱や、加熱に使った循環水の熱はほとんど使われずに捨てられていました。 この設備では、高温用と低温用の回収槽を用意して、冷却中に食材から出てくる熱を効率よく集められるようになっています。さらに、循環水の熱も熱水回収槽で回収できるため、回収した熱を次の運転で再利用できるようになっています。 また、次の特長があります。 1. 高温水回収用と低温水回収用の回収槽を分けることで、それぞれが混ざることによる温度変化が少ないためエネルギーロスが小さくなります。 2. 高温水回収槽と低温水回収槽は一定温度を保てるため、複数台のレトルト殺菌機に対してもこれらの回収槽を共用できます。そのため、殺菌槽の台数が増える場合も、回収槽の容量を増やすことで対応可能です。</p>
---

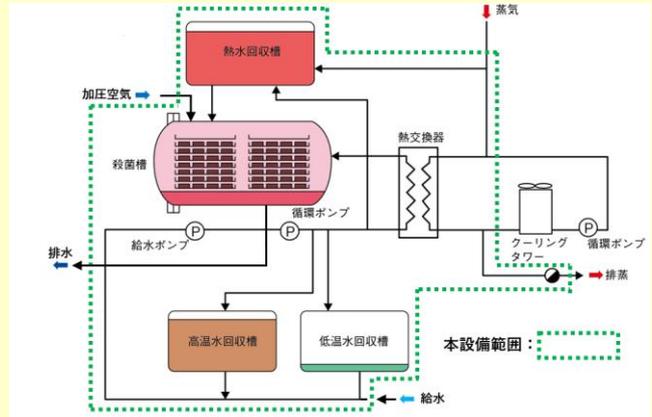
製品・システムの概要・イメージ図

高温水回収槽および低温水回収槽で食材の熱を回収し、熱水回収槽で食材を加熱するための循環水の熱を回収し、次の運転で再利用します。

<従来の設備>



<本設備>

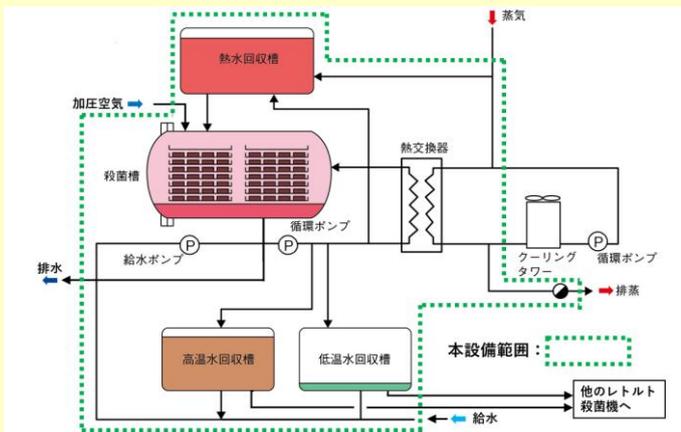


※写真はイメージになります。本設備ではこのほかにタンクが付帯します。

導入事例の概要・イメージ図

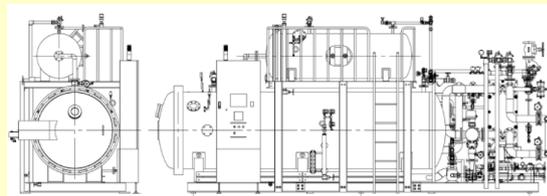
業種・分野	製造業	対象設備・プロセス	加熱殺菌プロセス
-------	-----	-----------	----------

高温水回収槽および低温水回収槽は複数台の殺菌槽に対して共用可能です。



参考機種JQ-1204TM仕様概要

- 処理槽内径：1200mm
- 直胴部長さ：4000mm
- 基準パウチ数：2912個
- ※基準パウチ130×170×20mm (280g)



参考外形図 (JQ-1204T) 2060×6335×高さ2845mm  
 JQ-1204TMは上図に加えて約2㎡のタンク2基を設置します。  
 設置台数、現地状況に合わせてタンク容量、レイアウト調整が可能です。